



仮装盆踊りへの 参加をしたきっかけは?

初めて仮装盆踊りに参加したのはもう30年近く前になります。きっかけは、ご近所さんたちと一緒にただ踊るだけじゃつまらないから、「仮装して一緒に出場してみよう!」ってなったんです。

最初は法被を羽織って参加していましたが、徐々に凝った衣装や仮装をするようになりました。やがていくうちに、どんどん楽しくなってきて、いまでは毎年盆踊りが近づくと身体がうずうずしてくるんですよ(笑)。仮装のテーマを考え、イメージした衣装を作るために素材を品定めしている瞬間は、何度も経験してもワクワクしますね。

これまでの仮装で 印象的だった出来事は?

印象的だった年は、平成4年ですかね。その年の仮装は「ちようちょう」で、いつも以上に気合を入れてつくつたんです。現在は2人で出場していますが、当時は10人以上の大所帯で参加していたので、全員衣装をつくったのが大変で(汗)。当日の本番半

リギリまで裁縫を続けました。 張った甲斐もあって、その年は市内でのイベントだけにとどまらずに、市外の仮装盆踊りにも遠征して、入賞することができました。

仮装盆踊りの 魅力はなんですか?

いろんな人と触れ合えることですかね。普段はなかなか初対面の方に積極的に話すことってあまりないと思うんです。でも仮装していると、他の出場者の方もともすぐに仲良くなれますし、私たちが「写真撮つて!」と駆け寄ってくれたりするので、私達も踊っていてすごく楽しいんです。

私たちの踊りが、ほんの少しでもまちの活気につながればいいなと思いながら踊っています。えっ?!もちろん秘密です(笑)。今言つたら面白くないですから。平岸と、赤平駅前の仮装盆踊りで披露する予定なので、一緒に踊りましょう!仮装すれば楽しくて恥ずかしさなんて吹き飛びますよ!

ズバリ!今年の仮装の テーマを教えてください!

今日はも笑顔で
頑張いやあ~よ

地域おこし協力隊 まちの情報発信部門
愛知県出身 野口暢子



今年も火まつりで、「赤平火太鼓保存会」の子どもたちと太鼓の演奏を披露することができました。昨年よりも演奏できる曲が増え、また子どもたちと一緒に見た火文字点火の瞬間はとても感動しました。



実は山田さん、写真が大の苦手。「やっぱり仮装してじゃなきゃ恥ずかしい!」そんなシャイな山田さんは現在衣装製作中!どんな衣装が出来上がるのかな~。

～地域の魅力発信中!～
赤平市地域おこし協力隊 Facebook

